

東京都立埋蔵文化財調査センター学校団体見学のご案内

東京都立埋蔵文化財調査センターでは、多摩ニュータウン地域から発掘された出土品を見学することができます。旧石器時代の石器、魅力的な文様の縄文土器、古代から中世・近世までの遺跡から発見された様々な生活道具。これらの展示品は、いずれも大昔から多摩丘陵で暮らしていた私たちの祖先の生活を生き生きと伝えるものです。

中でも、多摩ニュータウン地域に多い縄文時代の遺跡や遺物については、力を入れて展示を行っています。火おこし道具や縄文土器の模様付けを体験できるコーナーなどもございます。また、併設する、遺跡庭園「縄文の村」では、緑に囲まれた復元住居での火焚きを味わっていただくこともでき、歴史に始めて触れる小学校高学年の児童にとって親しみやすく、興味を引き立てる展示構成になっています。

京王線・小田急線・多摩モノレールの多摩センター駅から徒歩5～7分。公共交通機関を使って、多摩方面主要駅から約30分以内、都心からも1時間以内と交通の便にも恵まれております。来年度の学校行事等を計画される際は、当センターの見学を是非ご検討ください。また、先生方の研修などにもご利用いただければ幸いです。【裏面に続く】

【案内図】



京王相模原線・小田急多摩線「多摩センター駅」より徒歩5分
多摩都市モノレール「多摩センター駅」より徒歩7分

入館料無料 お申し込みは添付の申込用紙に記入の上メールでお送りください。
maibun-kouhou@tef.or.jp
ご見学の詳細につきましては個別にご相談させていただきます。

指定管理者

(公財)東京都スポーツ文化事業団

東京都埋蔵文化財センター

経営管理課広報学芸担当

〒206-0033 東京都多摩市落合1-14-2

☎ 042-373-5296

HP <https://www.tef.or.jp/maibun/>

【周辺の主な文化施設】

パルテノン多摩 (042-375-1414)

公共ホールと博物館機能を持つ文化複合施設として2022年7月にリニューアルオープン予定。

多摩中央公園

多摩ニュータウンの中心的な公園として改修・整備を行っています。広い芝生でお弁当が食べられます。

旧富澤家住宅 (042-373-0503)

近藤勇も訪れた旧家を移築しています。見学無料。有料でお座敷が借りられます (042-375-8111/多摩市生涯学習振興課)。休館日は多摩市HPで要確認。

ベネッセ・スタードーム (042-356-0814)

ベネッセビル21階にあるプラネタリウム。小学生団体は無料。要予約。

グリーンライフセンター (042-375-8716)

「花と緑の拠点」として、緑の選び方、楽しみ方を提供します。休館日は月曜日、第4火曜日、年末年始。

白山神社

もともとは東福寺境内にあった村の鎮守社。

一本杉公園 旧有山・加藤家 (042-375-8111 / 多摩市生涯学習振興課)

江戸時代の古民家を移築。事前申込みをすれば無料で利用できます。

その他 KDDI MUSEUM・長谷工マンションミュージアム・多摩美術大学美術館などもあります。

新型コロナウイルス対策とお願い

- ・見学は、**午前1校、午後1校**をお受けいたします。
- ・密集を避けるため、複数グループに分けてご案内する場合があります。
- ・職員はマスク等を着用するほか、説明する際には、大きな声を出さないようハンディ拡声器を 사용합니다。
- ・来館時、入口で皆様の検温と消毒用アルコールによる手指消毒を行います。
アルコール消毒に支障がある方がいらっしゃる場合はあらかじめお知らせください。
- ・館内では皆様にマスクの着用をお願いいたします。
- ・館内で飲食はできません（庭園は可）。水分補給は、職員がご案内する所定の場所でお願いたします。なお、館内の冷水器の使用は中止させていただいております。

見学の様子

館内・遺跡庭園は密接・密集を避けるため、少人数による見学を行います。それぞれの班を職員がご案内いたします。



体験コーナーには飛沫感染防止用のシートと消毒液を各コーナーに設置しています。会議室（定員120名）はイスを70脚に減らし、距離を開けることで余裕をもって利用できます。



お問い合わせ

(公財) 東京都スポーツ文化事業団

東京都埋蔵文化財センター

〒206-0033 東京都多摩市落合 1-14-2

電話 042-373-5296 広報学芸担当 (平日のみ 9:00 ~ 17:30)

当センターの新型コロナウイルス対策、団体見学の詳細はホームページをご覧ください。

<https://www.tef.or.jp/maibun/>

QRコードからもアクセスできます。

